

発行者/宮本 義彦 事務局/河竹 康之 〒399-0701 塩尻市広丘吉田3359 サービス広丘507 TEL & FAX 0263 (57) 0787
印刷所/双葉印刷 編集者/林 卓子 〒385-0051 佐久市中込3611-100 TEL & FAX 0267 (62) 8158
長野県山岳協会 HOMEPAGE URL <http://www.nmaj.org/> 定価/100円



デナリ遠望 エアタグシーより

写真:吉田高広

デナリ(マッキンリー)の頂に立つ 「待つ人 待たす人」

グループ・ド・モレーヌ 吉田 高広

TRS(レンジャー・ステーション)で笑われた。これがアラスカでの冒険の始まりである。そして、メンバー全員が北アメリカ最高峰の頂に立ち、無事帰宅することができた。

海外遠征初挑戦の私達三名が、乗り越えなければならない課題がたくさんある。それを、先輩方に教えるを乞い少しずつ前進していった。

アラスカに乗り込んで、最初の障害が私を襲った。時差ボケである。ほかのメンバーは大丈夫であったが、暗夜のない白夜、それが私を苦しめた。幸いにも、登山開始日にはほぼ回復したが、自信を失わせるほど辛かった。

TRSでの最後の説明を受け、許可証をもらい飛行機にて氷河上に移動した。ここから計三六〇ポンド(一六三キロ、そこに燃料も付け加わる)の荷物を三名でソリとザックに振り分けて氷河上を歩き出した。ウインディ・コーナーでの風に悩まされることもなく、四三〇〇メートルのキャンプ地までは、順調なペースで登ることができた。ここは、メデイカル・キャンプ(MC)とも呼ばれ、ルート上もっとも多くの人が滞在している場所でもある。また、看護師が医療テントに滞在しており、あてにならない天気予報も毎朝更新されている。

山のニュースは
信濃毎日新聞

信濃毎日新聞ご購入のお申込は ☎ 0120-81-4341 まで

私たちが入山した六月に入り、上部では荒天が続き、この先への行動がままならなくなった。

レスト日ばかりが長く続いた。苛立ってきたパーティーが無謀にも上部へ行動を起し、雪崩に巻き込まれることもあった。幸いにも、命には別状がなかったが、ヘリコプターでの救助に三日もかかっていた。そこには、犠牲者のザックが回収もされず取り残されていた。上部の最終キャンプ地へ荷物をデポしたにもかかわらず、それすら回収できないパーティーもいる。上部キャンプにたどりつけた者も、次々と撤退してきている。

冒頭、TRS等で笑われた要因であった豊富すぎる程の食料と燃料、そして多くの予備日を持っていた私達には、まだ余裕が少し残されていた。結果的には、これが私達を成功の道へと導いてくれた。

この後の好天を捉え、私達は無事に登頂を果たすことができた。この成功は私達には大いなる満足を与えてくれた。しかし、これは自分達の力量が充分であったから達成できたものではないことを、自ら

の戒めとしておく必要がある。この一方で、新たに四名の日本人がここに眠っている。その方々も無事に帰宅した私達を喜んでくれているに違いない。

いだろう。最後に、心苦しくも了承してくれた家族には感謝しつけない。ありがとう。



ウエストバットレスを背後に望み



メディカルキャンプの中央通り

登山隊名：Mount Bully デナリ遠征隊

隊長 尾崎 誠一 (GDM会員)
隊員 吉田 高広 (GDM会員)
隊員 長島 和朗 (大町市在)
期間：2012年5月27日～7月1日

ウエストバットレスから登頂

6月15日 吉田登頂

6月16日 尾崎、長島が登頂

5月30日入山。6月19日、登山基地タルキートナへ下山。その後アラスカ旅行。3名とも山岳総合センターのリーダーコース修了者。その仲間の中から生まれた計画です。

岐阜国体参加報告

国体委員会

遂にリード競技で**優勝!!**

ボルダーは2位 成年男子チーム

国体山岳競技監督・スポーツライミング委員長 中嶋 岳志

去る九月三〇日より一〇月二日、ぎふ清流国体山岳競技に監督として参加してきました。

本年度は、成年男子がリードで優勝、ボルダリング二位となり、長い間頑張ってきたことが報われた気がします。

リード予選は笠原、中嶋共に完登し、余裕の一位通過。決勝は笠原が八位、中嶋が四位で、これは三位くらいかなと思われましたが、二名の総合成績で一位でした。この二名の成績をそろえるということが国体で上位を狙う鍵なのです。

ボルダーは予選四位と好位置につけて通過しました。長野県の成年男子はボルダリングを得意としているので、これはもしやと期待を抱かせました。決勝は第一ラウンドを二完登で通過。第二ラウンドは二完登しましたが、アテンプトの差で二位となりました。優勝もあと少しのところにあったと思います。

ジュニア、国体、スポーツライミング三委員会合

同事業としてクライミング強化プロジェクトを立ち上げたのが八年前でした。今回の好成績は選手達の才能と不断の努力の賜物ですが、クライミング強化プロジェクトが実を結んだともいえるでしょう。

やる気のある若者を強化指定し、県下のジムを無料で使わせていただけようにすると共に、強化合宿と称して岩場で登らせる。練習用岩場を開拓し公開する。迷いながらもこれらの活動を続けてきました。岩場で登り鍛えるというのは、他県には例のないやり方で、トレーニングの効率や事故のことなどを考えると責任者としては重荷でした。しかし、岩場で登ることは山岳協会としては本筋であり、結果として選手たちのモチベーションを上げるのに大きな効果があったと思います。

長野県には今回の選手たちを中心に、非常に意識の高いクライマーが育ちつつあり、今後数年は楽しみみ目が離せません。



第1、第2課題を軽やかにクリア



二人そろっての完登に大きな拍手

国体カンパのお礼

本年度も多くの団体、会員様から総額八万円という過分なるカンパ金を頂戴しました。選手の競技用ユニフォームや強化費に利用させて頂きました。選手も、多くの方々に支えられ、そして応援されている事を実感しております。誌面をお借りしましてお礼に代えさせて頂きます。ありがとうございます。

国体委員会 浮須由実

【カンパを戴いた方々】

大町山の会

岡谷山陵会

C M C

信高山岳会

中条山岳会

百名山に登る会

(ゆ)アートモリ

伊澤則昭

小原隆男

河竹康之

佐野隆司

下島順一

杉田浩康

田村宣紀

西田均

古島俊彦

大西浩

勝野順

小林貞幸

島田良

榛葉伸男

菅田寛

中島俊弥

林卓子

(順不同・敬称略)



力わざを見せる笠原選手



会心のクライミングをたたえ合う



微妙なバランスで乗り切る中嶋選手

諏訪支部

第37回 八ヶ岳清掃登山

秋晴れの日 紅葉を楽しみながら



支部だより

概要

日時 二〇二二年一〇月一四日(日)

参加者 三十七名

行程 六時三〇分 茅野市役所集合 車をまとめて麦草峠駐車場へ

北班領域 茶臼山 雨池峠 五辻 出逢いの杜 麦草駐車場

(約五時間半)

南班領域 白駒の池 ニュウ 中山 高見石小屋 麦草駐車場

(約六時間)

一四時 蓼科八ヶ岳自然学校にて反省会

当初の参加表明者が一〇名足らずと、例年になくさびしい開催になるかと危惧していたが、ふたを開けてみれば四〇名近い参加とあって、大変な盛況になった。紅葉狩とゴミ拾いで、一度に二つおいしい山行だったと思う。一般参加の矢野さんに感想をいただいた。

* * *

八ヶ岳清掃登山に参加して

東京都 矢野陽子



一〇月一四日の八ヶ岳清掃登山に初参加させて頂いた。四〇名近くが集まり、朝七時半ごろ麦草峠から北と南のコースに分かれて出発。登山者のマナーが良いのか、ゴミはほとんど見つからないと思っていたら、木の根っこの下から茶色く錆びた古い空缶を見つけ出した人がいた。昔は皆よくこういところにごみを隠したのだとか。

茶臼山から縞枯山へと歩く北のコースでは、たびたび縞枯れ現象といって、木々が自然に立ち枯れた風景に出遭った。原因はよくわからないと思うが、とても神秘的である。登山経験のあまりない私は、この日ベテランの皆さんのあとをずうっと「よいしょ、よいしょ」を連発しながら追いかける始末となったが、ときどき鹿が木の皮を食べた跡や、草むらの中にこんもりと土が盛りられたねぐら跡、小さな水溜りのそばにのこされた足跡などを教えてもらい、幻の鹿を想像してちょっと楽しい気分にもなれた。



大勢の手でこんなに沢山のゴミ



彩られた白駒の池

コースの後半では、空瓶や割れた茶碗がまとめて捨てられた場所が見つかり、「昔、飯場だったところかもしれない」と話しながら皆で手分けして拾い集めた。ここからずっしりと重くなったゴミ袋を抱えて歩いた方々、本当にお疲れ様でした。

下山後、蓼科八ヶ岳国際自然学校で熱い豚汁がふるまわれ、登山を終えてさわやかな顔で集まってきた参加者全員で記念撮影を。紅葉を愛するには少し早い時期だったけれど、スキの白やカラマツの黄色が印象にのこり、ほんのりあたたかい気持ちで帰路に着くことができました。おなじ山の時間を共有できた皆さんに、またお会いしたいと思います。

委員会だより

講師研修会 (夏山)

指導委員会・遭難対策委員会

八月二五、二六日で講師研修会を実施しました。ベテラン指導員からリーダーコースを終えたばかりの一般参加者まで一五名が四班に分かれ、危急時を想定した密度の濃い研修会ができました。

初日は人工岩場で自己脱出、トッポの救助、懸垂下降、登り返しなどを実習、締め括りに参加者が車座になって各会の危急時マニュアルや対応策を参考に、それぞれの立場で意見交換し合う機会を設けました。

その後、七倉沢に入り各自ビバークの準備、そしていつもの懇親会で

す。降り出した雨もモノともせず盛り上がりました。

翌日はより現場に近い環境の中で、昨日のおさらいからフィックスロープ、搬送訓練など、様々な課題を実地訓練しました。

研修会という名の通り、特定の講師が指導するのではなく、お互いの経験や技術を持ち寄り、長所や欠点を確認し合う中でベストなものを検討するという貴重な場となりました。今後、より多くの方々への参加をお待ちしています。

指導委員長 村上周平



大町人工岩場での研修



七倉沢での研修

奥穂高・前穂高を全眺
できる湯けむり館

中の湯温泉旅館

平成10年安房峠中腹に移転。

夏は焼岳登山、冬は上高地の
スノートレッキングの基地として
満喫して下さい。

スノーシュー・XCスキーレンタル有

〒390-1516

長野県松本市安曇中の湯

TEL 0263-95-2407

FAX 0263-95-2514





信州の山に登り 学び続ける

信州を愛する仲間と一緒に
安全で確実な山登りを
楽しみませんか

長野県山岳協会

URL <http://www.nmaj.org/> 事務局 小林 貞幸 TEL 026-226-5415

山とスキーの専門店 **ICI 石井スポーツ**

アウトドアランド 12月21日(金)~ クリアランスセール

THE NORTH FACE HELLY HANSEN
PHENIX MILLET Foxfire
@ipour marmot TERNUA

第1弾
20~30% OFF!!

エンジョイスキーセール

12月7日(金)~25日(月祝)

注目のロッカースキー大集合

アウトドア応援宣言

EPiGas
レギュラー
カートリッジ
¥510→
店頭価格 **¥373**

250G
¥473→
店頭価格 **¥346**

ガスカートリッジが
応援価格で定価より

26%OFF

※6に
メンバーズカード
提示で
店頭表示価格から
5%OFF

松本店

松本市中央2-3-17

TEL. 0263-36-3039

JR 松本駅より松本城に
向かって徒歩8分

<営業時間>
10:00~20:00

P 契約駐車場有
¥2,000 お買上で
1時間サービス



長野店

長野市末広町1356 Nac末広2F

TEL. 026-229-7739

JR 長野駅 善光寺口
徒歩3分

<営業時間>
10:00~20:00

P 契約駐車場有
¥2,000 お買上で
1時間サービス



メンバーズカード

入会・年会費無料

特典満載!
会員募集



お買物がいつでも **5%OFF**

こちらから→



アルパインツアーなら、きっと愉快的な山仲間に出会えます



ツアーカタログをご請求ください

「世界の山旅・辺境の旅」各種カタログご希望の方は、
下記、ホームページ、メールまたは問合せ先まで
ご請求ください。無料でお送りします。

アルパインツアー

検索

www.alpine-tour.com

✉ info@alpine-tour.com

旅行企画 実施

観光庁長官登録旅行業490号(第1種)

(社)日本旅行業協会正会員 旅行業公正取引協議会会員 ボンド保証会員

アルパインツアーサービス株式会社

●お問い合わせ・お申し込み

東京/〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 (第7東洋海事ビル4階) ☎03 (3503) 1911
大阪/〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) ☎06 (6444) 3033
名古屋/〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-6 (第2千禧ビル8階) ☎052 (581) 3211
福岡/〒810-0073 福岡市中央区御鶴1-2-8 (セントラルビル5階) ☎092 (715) 1557

総合旅行業務取扱管理者 芹澤健一(東京)・大島義広(大阪)・深井嘉浩(名古屋)・渡部秀樹(福岡)

指導委員会・遭難対策委員会

長山協キャンプ in 小川山

八月二九〜三〇日に、二六回目になる小川山キャンプを行いました。次回も多くの協会員の参加をお待ちしています。以下、参加者から寄せられたコメントです。



信大医学部山岳部

宮坂英樹

長山協のイベントに参加するのは針ノ木の交流会に次いで二回目です。前回参加したときは指導員の方々がとても優しく丁寧に指導してくれて好印象だったので、今回の参加を決めました。実際の岩場を経験するのは初めてだったので、とても楽しみでした。

初日は焚火を囲みながら懇親会をしました。知らない人が多かったですが、会員の方々は皆優しく、とても楽しい懇親会でした。豚汁も美味しくて、調子に乗って五杯くらい頂いてしまいました。

二日目は岩場でロープワークの講習を受けました。当初フェニックスの岩場で講習を受ける予定でしたが、その日は人が多くて、他の岩場でロープワークの基礎を学びました。普段練習をしているジムとは違い実際の岩場はやはり緊張しましたが、その分学べるものも多かったです。今まで間違っていた内容も、指導員の方に指摘していただけて正しい手順を覚えることができました。

二日間を通して、とても楽

しいキャンプでした。次回長山協のイベントに参加するともきもよろしくお願いします。

諏訪山岳会

北村奈美

一日目は自由行動でしたので、仲間とガマルートへ行きマルチピッチ。夕方からは豪勢な焚火を囲んでの懇親会が始まり、豚汁や様々なお酒やおつまみ、収穫したばかりのキノコ料理等を美味しく頂きながら、普段交流のない方々と話ができ、楽しい夜になりました。

二日目は三班に分かれ、の班はガマスラブにてローの結び方やハーネスの付け等、初心者はどう説明するから始まり、確保支点の作方・トップ&セカンドの確・懸垂下降・自己脱出の研を行いました。

まだ山岳会に入る前でフークライミングを始めて間ないころ、たまたま参加し時の良い思い出があり、それ以来続けて参加していて三日目となりましたが、今回もしく、また勉強になったキャンプでした。

登山・クライミング・キャンプ
カヌー・テレマーク・山スキー



山とスキー専門店 **ブンリン**

松本市中央2丁目7の14

TEL & FAX 0263-33-3633

営業時間 10:00~19:30 (日曜祝日 10:00~18:30)

定休日：水曜日

ジュニア
委員

ジュニア登山教室

「湯俣で足湯に入ろう」

10月7日(日)

今年の「ジュニア登山教室」は、山岳総合センターと共催という形で実施されました。七月に計画した一回目の登山教室は、雨のため残念ながら中止。二回目の「湯俣で足湯に入ろう」は、天気にも恵まれ、楽しい一日になりました。
安藤スポーツ・食文化振興財団、日本山岳協会、長野県体育協会には、ご支援をいただき、ありがとうございました。

ジュニア登山教室に参加して

朝七時三〇分の受付開始を待ちきれないように、子どもたちが保護者に連れられて集まってきました。体調は万全、何回も参加してコースを知っている子は「つり橋がちょっと怖いだよね」等と話しています。今年で四回目、教室がスタートした時は数人だった参加者が、今回は二〇名という盛況ぶりです。

高瀬ダムの雄大な岩を見上げながら、今回は特別に許可を得て、林道の終点まで車が入ることができました。ダムを見ながら子ども達は保護者の眼からも解放され、石を投げたり、枯れ枝を拾ったり、スタップにじやれたりしながら、のびのびと歩きます。前を歩くと人の距離が開くと走りはじめの元気さで、初参加の私はビックリです。硫黄の香り漂うなかで川遊びを満喫している、参加した子どものおおらかな姿が忘れられません。単独参加者、友達を誘ってくるリーダー、今回は千葉県からの参加者もいましたが、帰り道では初めて会った者同士が打



湯けむり上がる湯俣溪谷

ち解けて話しています。危険なポイントをチェックし、注意を怠らなければ、後は参加者を見守るだけ、登山教室は楽しいと思える山行でした。

ジュニア委員

加納ます枝



ゆっくり
おるよ～



つり橋は
ゆらゆら ゆらゆら
ゆらゆら～



とろ～と
あまい
たまご!



ジュニア会
ジュニ
委員

ジュニア登山教室

「湯俣で足湯に入ろう」

10月7日(日)

今年の「ジュニア登山教室」は、山岳総合センターと共催という形で実施されました。七月に計画した一回目の登山教室は、雨のため残念ながら中止。二回目の「湯俣で足湯に入ろう」は、天気にも恵まれ、楽しい一日になりました。
安藤スポーツ・食文化振興財団、日本山岳協会、長野県体育協会には、ご支援をいただき、ありがとうございます。

ジュニア登山教室に参加して

朝七時三〇分の受付開始を待ちきれないように、子どもたちが保護者に連れられて集まってきました。体調は万全、何回も参加してコースを知っている子は「つり橋がちよっと怖いんだよね」等と話しています。今年で四回目、教室がスタートした時は数人だった参加者が、今回は二〇名という盛況ぶりです。

高瀬ダムの雄大な岩を見上げながら、今回は特別に許可を得て、林道の終点まで車が入ることができました。ダムを見ながら子ども達は保護者の眼からも解放され、石を投

げたり、枯れ枝を拾ったり、スタッフにしゃべりながら、のびのびと歩きます。前を歩くと人の距離が開くと走りはじめ

る元気さで、初参加の私はビックリです。硫黄の香り漂うなかで川遊びを満喫している、参加した子どものおおらかな姿が忘れられません。単独参加者、友達を誘ってくるリーダー、今回は千葉県からの参加者もいましたが、帰り道では初めて会った者同士が打



湯けむり上がる湯俣溪谷

ち解けて話しています。危険なポイントをチェックし、注意を怠らなければ、後は参加者を見守るだけ、登山教室は楽しいと思える山行でした。

ジュニア委員

加納ます枝



ゆっくりおりするよ〜

つり橋は
ゆらゆら ゆらゆら
ゆらゆら〜



とろ〜とあまいゆたまご!

第三回 長山協ミーティング

事業部 佐伯 和人

山も紅葉で色づく十一月三日、四日、第三回長山協ミーティングを長野市(旧中条村)の里山「虫倉山」で開催しました。当日は、晴天にも恵まれ、参加人数は八人と、ちょっと寂しかったですが、楽しい集いとなりました。

朝九時に集合後、地元中条山岳会の小林さんの案内で登

山開始。さるすべりコース(不動滝コースの周回コース)で、さるすべりコースの急な登りでは、落葉や鎖に苦悶しましたが、見事なキノコを見つけ歓声を上げたりしながら、二時間弱で山頂に着きました。今年は紅葉が遅れているとのことでしたが、ちょうど見頃でした。

当日は信州むし

冠雪の鹿島&五竜



くらまつりも開催されており、道の駅中条に寄り道して(長山協顧問のK氏始め、他の中条山岳会の方に差し入れをいただきました。ありがとうございました)、お祭り見物。その後、やきもち家で乾杯! 飛び入り参加もあり、夜は楽しく更けていきました。協会員同士の懇親を



紅葉の絨毯



山頂にて

深めることはできましたが、参加者も少なく、来年の開催、連絡方法についてもまた、検討していきたいと思えます。



<http://www.nishiitoya.com/> E-mail info@nishiitoya.com



〒390-1516 長野県松本市上高地
TEL 0263-95-2206
FAX 0263-95-2208

冬期事務所 (11月中旬~4月中旬)
〒390-0303 長野県松本市浅間温泉3-26-10
TEL & FAX 0263-46-1358

自然保護委員会

日山協自然保護委員総会
「山はみんなの宝だ」

自然保護委員長 小林貞幸



十勝連峰

第三十六回大会が北海道山岳連盟創立六十周年を記念して、九月八日～九日、美瑛町の国立大雪青少年交流の家で開催され、参加してきました。初日は稀に見る好天、早目に会場へ着いたので付近を散策しながら趣味の写真撮影。白銀温泉からは青空を背に幾筋も噴煙を上げる活火山十勝岳を始め美瑛岳、美瑛富士、オプタテシケの十勝連山が一望できました。総会には日山協役員と全国の都道府県岳連・協会から八十七名が出席。神崎会長の挨拶に始まり、日山協と各連盟(協会)自然保護委員会の活動報告、情報交換が行われた後「山はみんなの宝だ」の大会スローガンを採択して閉会。視察巡検は

白銀温泉と美瑛川を挟んで対岸に建つ十勝岳火山砂防情報センターへ。帰着後は白濁硫黄泉に浸かり夕食及び交歓会・交流会と続く。二日目は三コース用意された検証登山。希望者の最も多い十勝岳へ向かうが、前日とはうって変わって朝から濃い霧。望岳台を出発して間もなく降り出した雨と風は徐々に強くなり、避難小屋手前にて行動中止に決定。参加者からは昨日の青空が恨めしい……との声しきりでした。十勝岳のピークは踏めなかったものの、日山協や各連盟(協会)の自然保護活動状況が聞け、貴重な情報交換も出来たことで、今後の長山協自然保護活動に役立つ二日間でした。

中・高年安全登山指導者講習会(東部地区)

白山で開催

中・高年登山団体連絡協議会

2012年度
石川県山岳
協会主幹

九月二日(～三日)、表題の講習会が石川県白山市の白山山麓にて実施され、県下より六名が参加しました。講習は、

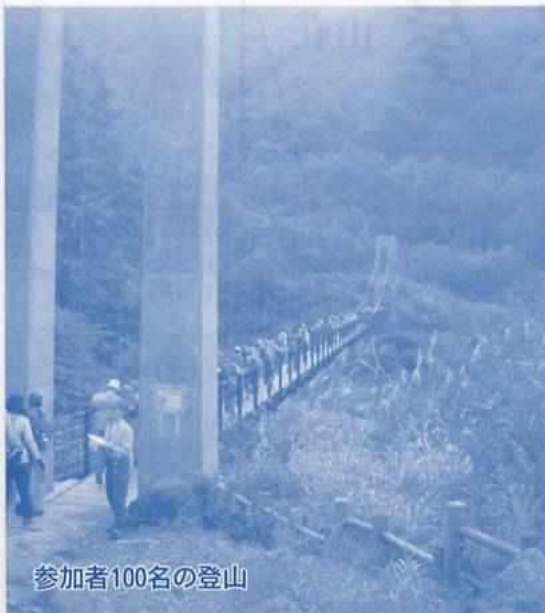
- ・ 中高年登山者のリーダーの心構え
- ・ 医学知識
- ・ 低体温症

・ 登山中のケガ予防について等、専門の先生方から講義を頂きました。特に低体温についてはデーターを作るまで本当に辛抱強く取り組んでいただき、まだ進行中でもあるとの事でした。いつでも、だれにでも起こりうる遭難事故ですが、遭難者の「これが非常時とは思わなかった」という言葉があったそうです。自分のおかれている現実を、理解、判断、

出来ない実態は恐ろしい事だと思いました。仲間と共に学び、謙虚な気持ちで。「愛するなら、愛する人間になれ」という詩を思い出した研修でした。

特任理事

木売さつき



参加者100名の登山



白山 2,702m

中高年安全登山指導者講習会に参加して

山と自然に親しむ会 村山清茂

石川県山岳協会の主管で、中高年安全登山指導者講習会が、白山山麓の白峰温泉で、九月二日から二三日までの三日間開催されました。東日本各県から六四名の受講者と講師・スタッフ四〇数名が加わり、一一〇名ほどの大所帯となりました。

講習会に参加したきっかけは、講師の中に医師として多忙な日々の中、毎週のように超ハードなワンデー山行を繰り返す、早川先生のお名前を見つけて、大変興味が沸いたものの、白峰温泉は白山の裏側、松本からは安房を越えて片道二七〇キロで、有料道路は五一〇〇円も掛かると知って、申込を断念したのですが、締切後にもかかわらず、参加者が少なく苦慮している……等々の話が聞こえてきたので、二日は仕事を休んで参加しました。

リスクを受け入れた上で、耐えるトレーニングと対策を怠らなければ、何ら問題ないと思います。先生には遠く及びませんが、僕も還暦を過ぎた今でも、そんな山行を時々実行しています。

初日・最終日は講義として「中高年登山者の現状と課題」「中高年登山者の高所医学」「低体温症と熱中症」「登山中の怪我予防」を全体会として行いました。研究協議として「登山中の病気・怪我予防と対応」「中高年登山者の体力トレーニング」「中高年登山者の遭難事故実態」が分科会として行われ、早川先生担当の「中高年登山者の体力トレーニング」に参加しました。二名の参加者がそれぞれの課題を出し合い、体験を交え、全員で解決策を探っていきました。大勢の意見が聞けて、大変参考になりました。

の中でも最短の砂防新道を別当合からピストンで登りました。僕は白山は初めてであり、楽しみにしていました。が、あまりの人の多さにビックリしました。また、百名山でもあり、霊山としても有名で、登山道の整備は行き届き、同じ木道でも金と手間をかけ、滑りにくく歩きやすかったです。

また、登山者の多くは若者であり、山ガールが多くて、中高年は肩身が狭い思いがする山でした。そんななか、大勢の受講者をよどみなく先導するスタッフの動きが目を見ました。

石川県山岳協会の皆様、ご苦労様でした。また行く機会があれば、花の多い初夏か山スキーの楽しめる季節に訪れたいです。ありがとうございます。

早川先生の山行スタイルは、一般的には褒められたものではないかもしれませんが、それによる



標高2,000mの雲上の一軒宿

通年営業

- 春 新緑とレンゲつつじのお花畑、
- 夏 百花乱舞の高山植物のお花畑、
- 秋 マツムシ草の大群落と紅葉、
- 冬 霧氷の白銀スノートレッキング、
(スノーシュー・XCスキーレンタル有ります)

美ヶ原高原ホテル山本小屋

〒386-0701 長野県小県郡長和町美ヶ原5101-1
TEL 0268-86-2011 FAX 0268-86-2013
URL <http://www.utsukushigahara.com>

槍・穂高に乾杯



日本百名山 常念小屋 Mt. Jōnen 2,857m
JAPAN ALPS

松本事務所/松本市沢村1-11-18 〒390-0877 TEL 0263-33-9458
山のしおり進呈 (送料不要) 山小屋直通 TEL 090-1430-3328

全日本登山体育大会に参加

副会長 西田 均

一〇月二七日から二九日の三日間、第一回全日本登山体育大会福井大会が開催された。

例年は、理事会

としては、唐木勉顧問を中心に伊那方面からの参加に少々お任せの感もあったのだが、今年には参加が困難ということで、宮本

会長、西田副会長、小林自然保護委員長が福井に赴いた。

一日目は、開会行事に引き続き、

日本登山界の第一線を成してきた重廣恒夫氏と、地元福井の山岳エッセイスト増永迪男氏の秀逸な講演。時間が経つのも忘れる。登山がイダダンスを兼ねた夕食会と続く。

今回、セッティングされたコースは取立山、荒島岳、大

佛寺山、越知山、野坂岳、岩籠山の六コース、いずれも福井各地の自慢の山々。宮本会長と西田は若狭の岩籠山の縦



風雨の岩籠山(いわごもりやま)

走をチョイス。

翌朝、福井駅前をマイクロバスで出発、登山口で敦賀山の会、今立山の会の面々と合流し、降水確率一〇〇%の下、



八重キンボウゲ(黒部五郎岳)

雨具の準備も万端に出発。樹上の大きな風音を苦にもせず、ベースも宜しく進み、さすがに頂上付近からは強風に翻弄され、七六五・二mの頂上に。早々に下山開始、暫くは風に翻弄されるも、ブナ林に入れば木々が強風から護ってくれる。腰を下ろし昼食とする。スタッフの方が落としてくれた食後のコーヒーの温かさに感謝。その後、雨にしっかりと濡れて下山口にゴール。夜は、あわら温泉で閉会式。しっかり頂戴し、各県お国自慢は「信濃の国」でめて参りました。

地元の山人ならではのお話を聞きつつ、開催県が選んだ名山を登る楽しさや交流は、いつもとは違った深みのある山旅となりました。

来年は筑波山だけでない茨城県自慢の名山を旅してみても如何でしょうか。



カモシカスポーツ 山の店・松本店

「パウダークリニック & ロッカースキー/ファットスキー試乗会」
今シーズンモデルの試乗や体験ができる!

2013年 1/26(土)

詳しくはホームページをご覧ください。
事前の予約が必要です。

長野県松本市和田1478-1
(電話)0263-48-2424
(ファックス)0263-48-2420
matsumoto@kamoshika.co.jp
http://www.kamoshika.co.jp

営業時間/10:30~20:00(土日祝 10:30~19:00)

(2013/4/2より営業時間に変更になります。11:00~19:30(土日祝 ~19:00)) 駐車場完備

12/31(月)~1/3(木)は休業です。
12/30(日)と1/4(金)の営業は
夕方5時までとなります。



「山の文化 IN NAGANO」を終えて

県内外より多数の聴講者を迎え、二日間にわたり文化講演会が開催されました

11月17日(土)～18日(日) 於：長野県山岳総合センター



講師 日本山岳文化学会会員 金子靖夫氏
「アーネスト・サトウと武田久吉」



講師 日本ヒマラヤ協会会長 山森欣一氏
「日本ヒマラヤ登山通史のまとめ」

当講演会は、日本山岳文化学会及び日本ヒマラヤ協会の主催により、今回は実質的な運営を長野県山岳協会主管にて開催されました。

主催者側からは、日本ヒマラヤ協会 (HJAC) より同協会長の山森欣一氏他三名、日本文化学会からは金子靖夫講師他五名をお迎えし、重厚な講師陣による山岳文化に関する興味深い講演をお聞きすることができました。

一日目は、山岳文化学会より金子氏による「アーネスト・サトウと武田久吉」と題し、講師ご自身の英国における記者時代よりの豊富なご経験と収集された貴重な記録を基に、歴史上の人物像に迫る講演をしていただきました。

後半は、市立大町山岳博物館館長の宮野典夫氏による「山岳博物館六〇年史と収蔵実態」を演題に、今日に至るまでの当館に関わる貴重な秘蔵写真とともに、それらにまつわる先人たちの歴史をご紹介します。ありがとうございました。

一日目の講演後は、木崎湖畔「ゆーぶる木崎湖」において、主催者、長山協関係者ら三〇名余により盛大な懇親会

が催されました。宴会では日ごろお話しする機会も少ない山岳会の重鎮諸先輩や各文化に造詣が深い先生方と親しくお話をさせていただく機会を得、貴重な時間を共有することができたことも、今回の大きな収穫と考えます。

二日目の一八日は前日の雨も上がり、新雪をまとった北アルプスも望める中、昨日を上回る聴講者を迎え、講演が始まりました。

最初は信州大学農学部教授の泉山茂之氏による「ニホンジカはなぜアルプスの高山帯をめざすのか」と題し、同大農学部における二五年余の長期にわたる研究の成果と、山岳に生息する動植物類の保護のあり方等につき発表していただきました。

引き続き、山岳ジャーナリストとしてご活躍の菊地俊朗氏による「明治・大正・昭和前期の新聞に見る信州登山界」と題し、氏の長年にわたる記者時代からの鋭い洞察を基に、過去から現代における信州の登山界に発生した事件・事故及びそれらにまつわる関係者の証言等を側面より分析された貴重な記録をご紹介します。

いただきました。

講演の最後を飾り、強烈な個性を持つ日本ヒマラヤ協会会長の山森欣一氏による「日本ヒマラヤ登山通史のまとめ」と題し、同氏のライフワークとも言える数々のヒマラヤニスト達の足跡のまとめ、及びヒマラヤ登山に対する氏の独特な価値観等、ユーモアを交えて講演していただきました。

副会長

西澤 晃



山岳博物館収蔵庫の剥製とビッケル

協会業務短信

- 【9月】** ☆14日～15日 高体連中信新人戦
(7校 45名参加)
☆14日～15日 高体連東信新人戦
(3校 10名参加)
☆19日 中信支部幹事会
☆28日～29日 高体連南信新人戦
(6校 21名参加)
☆29日～30日 長山協キャンプ
(小川山・37名参加)
- 【10月】** ☆2日～4日 ぎふ清流国体 (成年男子
リード1位、ボルダリング2位)
☆5日～6日 高体連北信新人戦
(4校 26名参加)
☆6日 中信支部「小中学生のクライミング
教室」(子ども19名参加)
☆7日 ジュニア登山教室②
(湯保・子ども20名参加)
☆14日 八ヶ岳清掃登山 (37名参加)
☆16日 第5回理事会
(東京都市大学塩尻高校)
☆17日 中信支部交流会 (11名参加)
☆18日～19日 県高体連反省会兼次年度下
見 (川上村)
☆19日～20日 中信高体連登山技術研修交
流会 (池田町・生坂村 23名参加)
☆25日 東北信支部幹事会③
☆27日～29日 全日本登山体育大会 (福井
県 宮本・西田・小林参加)
- 【11月】** ☆3日～4日 長山協ミーティング (虫倉
山・やきもち屋 8名参加)
☆5日 指導委員会常任委員会 (豊科)

- ☆10日～11日 北信越ブロック研修会
☆10日～11日 北信越高体連連絡協議会
(福井県)
☆17日～18日 山の文化 in NAGANO
(山岳総合センター 42名
参加)
☆20日 伊那支部幹事会④
☆23日～24日 全国高体連常任委員会
(生駒市)
☆24日～25日 北信越5県連絡協議会 (富
山県 宮本・西田・杉田参加)
- 【12月】** ☆10日 やまなみ207号発行

今後の予定

- 【12月】** ☆13日 諏訪支部幹事会⑤
☆15～16日 伊那支部雪訓
☆18日 第6回理事会
☆26日 中信支部幹事会⑤
☆12月末 東北信支部・物見の岩御礼
- 【1月】** ☆10日 東北信支部幹事会④
☆18日 諏訪支部新年会
☆19日～20日 講師研修会
☆26日～27日 第1回ウィンターミーティ
ング in 八ヶ岳
- 【2月】** ☆3日 山のセミナー
☆3日 伊那支部・アイスクライミング講
習会
☆19日 第7回理事会
- 【3月】** ☆5日 伊那支部総会
☆9日～10日 雪山交流会
☆10日 やまなみ208号発行

世界中の山々でご活躍の長野県のみなさまへ 神々の国ネパールはいかがですか

ごあいさつ

弊社は創立以来、登山隊、調査隊、撮影隊などへのサポートやトレッキング、各種観光旅行の手配に、多くの方々のご支持をいただけてきました。今後ともお客様にご満足頂けますよう努めて参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。遠征隊、登山隊につきましては大津二三子と奥田仁一が担当させて頂きます。日本語でお気軽にお問い合わせください。

登山隊取扱い実績

- ・メジャーエクスペディション (ネパール政府許可峰と中国への登山隊) 297隊 (2011年末現在)
- ・ライトエクスペディション (ネパール山岳協会許可峰) 354隊 (2011年末現在)

コスモトレック&トラベル株式会社

PO. BOX 2541 Lazimpat Kathmandu, NEPAL Tel: +977-1-4416226, 4411437 Fax: +977-1-4415275
E-mail: fumi@mos.com.np (日本語) cosmo@mos.com.np (英語) <http://www.cosmotrektravel.com>

お誘い

講師研修会Ⅱ(冬山) 長山協・山岳総合センターとの共催

平成25年 1月19日(土)～1月20日(日)に予定しています。

詳細の要項は長野県山岳総合センターのホームページに掲載。ふるってご参加ください。

東北信支部 雪山交流会開催のお知らせ

今シーズンも各山岳会の技術交流と親睦を目的として、雪山交流会を開催致します。加盟団体、加盟会員の皆様のご参加をお願い致します。

日時：平成25年 3月 9日(土)～10日(日)

場所：長野県須坂青年の家(泊)

参加費：3,000円(1泊2食付)

活動内容：根子岳登山(山スキー・スノーボード)

日程：9日(土) 16時～ 受付 各自フリー
18時～ 夕食(親睦会)

10日(日) 6時30分起床 清掃・片づけ
(朝食は7時30分頃～)

8時30分～ 各会ごとに根子岳山スキー等

午後 解散

申込方法：

各会ごとに参加者を取りまとめ、申込書をFAXまたはE-mailにて、平成25年 2月28日(木)までに送付して下さい。申込書は、別途、長山協HPへ掲載します。

申込先：東北信支部事務局 菅田 寛

TEL&FAX：0263-87-7133

E-mail：sugata@camp.plala.or.jp

2013 ヤンパーチン(羊八井) キャンプの概要 国際部企画

今年の5月に西藏から代表団が来長された時に長蔵友好協定の30周年に向けて合同登山を進める方向が出ました。

その中でこれからの5年間の研修の一環として、西藏で行われているヤンパーチンキャンプにて高所登山の研修を行う予定で計画をしています。

期間：2週間 時期：5月または8月

内容：★6千メートル程度での高所登山訓練の実施。レスキュー技術の研修棟も課題として取り組んで行く予定です。

★BCが4,300mと高いため、ラサ近郊の山で高所順応訓練を行い、BCに入ります。

★高所登山をしてみたいと考えている方を含めて構成して行きたいと思います。

これから検討し、募集を行います。

国際登山交流委員会

フリークライミング、アルパインの練習はもちろん
登山、沢登り、レジャー、基礎体力向上にも！
初心者歓迎！老若男女、誰でも楽しめます！

平日13:00-22:00

土 10:00-22:00

日祝10:00-20:00

CLIMBING CENTER ARTWALL

長野市真島町川合189-1

TEL 026-284-8136

URL <http://artwall.ne.nu>

そのほかにも、クライミング施設的设计・施工
ホールド販売 etc. お気軽にご相談ください！

— 中部山岳国立公園 — 北アルプス

爺ヶ岳 (2669m) & 鹿島槍ヶ岳 (2889m)

2004年夏 冷池山荘全面リニューアルオープン！



新越山荘 — 種池山荘 — 冷池山荘

連絡先 大町市平借馬5328 柏原 正 泰

TEL 0261-22-1263

お誘い

第1回

長野県山岳協会 指導員会

ウインターミーティング in 八ヶ岳

長野県山岳協会指導員会では、「第1回 ウィンターミーティング in 八ヶ岳」を開催いたします。同じ趣味をもつ協会員同士が一堂に集まり、情報の交換や技術のアップに繋がる場所として活用していただきたいと思っております。楽しい交流会にしたいので、多数の方の参加をお待ちしています。

詳細は下記のとおりです。

日時 2013年1月26日(土)～27日(日) 受付 26日(土) 15:00～

場所 八ヶ岳 行者小屋

宿泊 行者小屋 (1泊夕食付8,500円 ⇒ 指導員5,500円・一般参加者6,000円!)

交流会 グループ毎にテント泊も可ですが、行者小屋・柳澤社長のご好意により長山協特別価格で宿泊できますし、夜に小屋内で翌日の行動検討や交流会を行いますので、できる限り小屋泊をお願いします。(テント泊料金はお一人1,000円となります)
皆さんのご参加・ご協力で楽しい交流会にしたいと思います。
お酒などの嗜好品は各自ご持参ください。差し入れ大歓迎!!

持ち物 登攀具を含む冬山装備一式、昼食(行動食)、27日朝食

お願い 参加者は、山岳保険の加入をお願いします。

講習会 ① 初級者講習 冬山基本技術

② 来年度指導員検定受験者への事前講習

(①②でレベルごと班分けして、アイゼンワーク・支点作成・ロープワーク等)

③ アイスクライミングクリニック (ジョウゴ沢、キャンディーなど予定)

(申込み人数・技術レベルにより希望に添えない場合もあります)

④ 宿泊・交流会のみ参加 (翌日自由行動)

・27日 5:30～ 各班に分かれ講習を実施

13:00 赤岳鉱泉前に集合～閉会

・参加される方は、別紙申込書に記入して、1月7日(月)までにFAXにて送付ください。(宿泊申し込みがあるので期日確実に!)

*前週(1/19～20)の講師研修会と継続して参加されることをお勧めします。

*本講習会は、指導員の更新時講習の対象になっています。

また、来年度指導員検定を受検希望の方・今年度指導員検定に合格された方は、是非参加をお願いいたします。

八ヶ岳ミーティングに関する問合せ先

指導員会総務 栗原 久

Tel&Fax 0261-22-5260

ネパール通信



エベレストが富士山に なってしまうた!!

コスモトレック
大津 昭宣

一九七〇年代から八〇年代にかけてのヒマラヤ登山は仕組みが複雑で登山力より政治力を要求される事が多かった。登山許可取得には岳連の推薦状が必要で、さらに外務省の当時の文化情報局のこれも推薦状を添えて在ネパール日本国大使館経由ネパール外務省儀典局が登山許可を与えていた。観光省が設立されたのは一九七六年であったが登山課はなく、担当者が一人いたのみであった。また原則一山一隊であった為、日本国内での競争に勝ち抜き、さらに外国隊に許可を取られない工夫が必要であった。ほとんどの隊がネパールに赴き、商社の国際ビジネスもどきの裏工作をしたものである。

時代は変わり両国の合意で登山規則が緩和され、登山隊がトレッキング会社に依頼し登山許可を取得できるようになり、一山一隊も廃止された。現在のヒマラヤ登山は百花繚乱、入り乱れ、エベレストでは毎シーズン一〇〇名以上が登り、二〇一二年秋現在五〇〇〇名を超える登頂者があり、この春にはヒラリー・ステップで二〇〇名ほどの登山者で渋滞が起こり、時間切れや酸素切れで敗退した登山者も多くあった。スピード登山ではシェルパ・ガイドが九時間弱で登頂したり、二二回も登頂

したり、エベレストはイベント会場と化してしまった。面白がる面もあるが、ベテラン登山家には評判が良くないようだ。

ネパール・ヒマラヤ登山は二つのカテゴリーにわかれている。六五〇〇m下はNMA(ネパール山岳協会)が許可し、その他は観光省が担当している。NMAは昔のヒマラヤン・ソサイエティが発展したもので、政府も民間組織を育てる為、権限を委譲し、登山料で運営を任せている。長山協の友好団体である。

ネパールには六〇〇〇mを超える山が一三〇〇ほどあるそうだ。解禁されている三五九座の中で最も登山者が集中するのは、エベレスト、チョウオユー、アイランド・ピーク、パルチャモ、メラ・ピークで、この五座で全登山隊数の約八割を占める。政府は山岳ツーリズム振興で収入を稼ぐため、さらに多くの山を解禁する準備をしている。ただ、観光省に解禁の権限はなく、内務省、国防相、森林省、土地改良省と、国境周辺の山は国境調整委員会の同意が必要であり、最終的には閣議決定事項となる為、多くの時間がかかることになる。本年度末までには新たに四〇座を超える山が解禁となる。



チョー・オユー (8,201m) とギャチュンカン (7,962m) 写真: カトマンス・ポスト

ギャチュンカンは一九六四年、長野が主体の全日隊が初登頂した。



みつみねやま 三峰山

イチオンこの山

諏訪支部

松本市と旧和田村、下諏訪町の境の標高一八八七・四mの山です。霧ヶ峰と美ヶ原のちょうど真ん中にあり、下諏訪町の最高峰であるこの山は私にとって身近な里山で、どんな時でも、またいろいろなおコースで登ることができる山です。三峰山に登るルートはいくつかありますが、最短コースはピーナスラインの三峰駐車場からで、二十分程で登れます。観光客が登れるコースは本格的な登山をされている方には散歩だと言われそうですが、頂上まで笹に覆われた気持ちの良い山で、展望は本格的です。最近登ったコースを紹介いたします。

昨年の五十座一斉登山は、鉢伏山から二ツ山を経由して三峰山に登りました。二ツ山までは一般的なコースで家族連れに出会ったりもしましたが、二ツ山を過ぎると人に会うこともなく、静かな山でした。二ツ山頂上からクマザサの急な道を一気に下ってから、尾根を巻きながら歩きます。何年前かは、残雪とクマザサで道が分かり

にくい所がありました。今回は道標もあり、きちんと整備されていて歩きやすくなっていました。樹林帯を抜けると視界が広がり、ガレ場を上ると頂上です。四時間の行程でした。頂上で和田峠方面から登ってきた山岳会の仲間と合流しました。



山頂脇に佇む石碑

今年の八月十二日、山頂から北のコースを下り、ピーナスラインの扉橋に出て、扉橋から茶臼山まで足を延ばしました。茶臼山からは美ヶ原に抜けることもできますが、車の都合で同じ道を引き返しました。展望を楽しみながら、久しぶりの友達と弾む話をし

ながら歩くにはちょうど良いコースでした。特に扉橋から三峰山に続く道は、車の音が時々聞こえてはきますが、歩く人は少なく、樹林帯、尾根、クマザサの草原は短いながらも山旅をした気分になります。十一月四日、秋晴れの寒い朝、駐車場から笹原をゆっくり登りました。蓼科山、八ヶ岳や南アルプスの山なみ、富士山を見ながら歩きました。頂上に着くと三百六十度の展望、眼下には諏訪湖や伊那谷、遠くに雪をかぶったばかりの御嶽山や北アルプス、美ヶ原の電波塔は手にとるように見えました。岩陰の石塔も陽にあたり気持ちよさそうでした。もうひとつのコースに和田峠から登るコースがあります。このコースも歩きやすく気持ちの良い道ですが、霧ヶ峰の鷲ヶ峰から縦走して三峰山を目指しても良いと思います。観光地でもある美ヶ原や霧ヶ峰から少し離れた静かな三峰山は、いろいろな楽しみ方があり、気分転換や癒しにもなる山だと思えますのでお勧めです。

下諏訪山岳会

藤森 千吹